



4年ぶり荒馬まつり

目次

2ページ……4年ぶりの荒馬まつり

4ページ……津軽線問題について
宮下知事と阿部町長対談

5ページ……第2青函トンネル構想
実現に向けて

6ページ……20歳を祝う会

7ページ……町の出来事
(7月下旬から8月中旬)

9ページ……お知らせコーナー

11ページ……けやぐとわ!

12ページ……Think with ぷーま

13ページ……定期的なお知らせ



合同運行の様子（大川平荒馬保存会）



合同運行の様子（今別荒馬を跳ねる八幡町町内会）

今別の夏を彩る

4年ぶりの開催となった荒馬まつり。8月5日に海峡さざなみ公園で荒馬まつりメインイベントや合同運行が行われました。町内外から多くの来場者が訪れ、今別の短い夏を楽しみました。

30度を超える猛暑となった合同イベント、アイスやかき氷を販売している出店には長い列が出来ていました。また、4度目の開催となった「世界荒馬選手権大会」に出場した選手たちは汗だくになりながら荒馬を披露し、来場者を魅了しました。

今別町連合婦人会、老人クラブ連合会による芸能発表などのお馴染みのステージイベントだけでなく、今年の8月4日で10周年を迎えた今別町非公式キャラクター「あらまくん・たずなちゃん」の誕生日イベントも開催され、会場全体でお祝いをしました。

今年は、各荒馬の団体と交流のある大学のサークルやその卒業生、東京の小学校の児童も4年ぶりに来町し、合同運行では、迫力のある荒馬を披露しました。

イベントの最後を飾ったのは海峡花火大会。夏の夜空を彩る花火に来場者は大喜び。「今年の花火は良かった」と絶賛する方もいました。

町に流れる今別おけさ



今別町連合婦人会の皆さんは、この日のために7月から練習し、4年間のブランクを感じさせない華麗な踊りを披露しました。会場のステージの前では2曲の踊りを披露し、来場者も参加。コロナ禍前のまつりが戻ってきたように感じました。

青函トンネル35周年記念 奥津軽いまべつ駅絵画展入賞授与式



青函トンネル35周年記念奥津軽いまべつ駅絵画展の入賞授与式も合同イベント内で行われ、阿部町長、奥津軽いまべつ駅尾崎駅長ら7名が入賞者に賞状と副賞を授与しました。



あらまくん・たずなちゃん
10歳の誕生日おめでとう！

今年で誕生から10年の節目を迎えたあらまくん・たずなちゃん。考案者の嶋中佳子さんは「新幹線開業が決まって、PRのために作りました。私一人の力ではなく、町長や役場、荒馬保存会の力添えがあったからです。これからも二人を応援してください」と挨拶しました。



第4回世界荒馬選手権大会

第4回を迎えた世界荒馬選手権大会。大川平荒馬に参加している学生団体やその卒業生が審査員の前で披露しました。今年見事第一位に輝いたのは、荒馬が縁で結ばれた麻生夫婦。表彰式の後、馬役と手綱取りの息がピッタリとあった荒馬を披露し、来場者からは大きな拍手が沸き起こりました。

4年ぶりの荒馬



静岡県松崎町深澤町長（写真中央）

今年度は静岡県松崎町の深澤町長が今別町の観光地や荒馬まつりの視察に訪れ、阿部町長や小鹿観光協会長らとともに合同運行に参加しました。

合同運行

4年ぶりに町が荒馬で賑わい、コロナ禍前の活気が戻ってきました。

運行コースの沿道には、多くの観客が集まり、各団体の演舞を楽しみました。中には初めて荒馬を見たという方もいて「もう感動しました！」と感想を述べていました。合同運行後には大抽選会に参加するための抽選券を500枚用意してありましたが、券を求めて多くの来場者が長蛇の列を作っていました。

海峽花火大会と各団体自由運行の写真は裏表紙に掲載しております。



津軽線問題について

阿部町長と宮下知事対談

去る8月8日、阿部町長は宮下知事を訪問し、知事室において、昨年8月3日から運休となっているJR津軽線の状況について宮下知事に説明しました。

町長からは「今別町としては津軽線の早期復旧を求めるスタンスは変わっていない」と伝えました。知事からは「去年の災害から復旧作業に入らず、だいぶ時期も経ってしまった事にはJRの意図的なものを感じる」とのコメントがありました。

また、町長から「この津軽線の問題解決のため、今別町と外ヶ浜町だけではなく、沿線自治体である青森市と蓬田村を加えた4市町村が話し合いをする際には、知事にリーダーシップをとってもらいたい」とお願いをしました。知事からは「一緒に頑張りましょう」との力強い言葉をいただきました。対談後、町長は「大変有意義な知事との意見交換を行えた」と述べていました。



対談後の阿部町長と宮下知事



阿部町長（左上）、宮下知事（中央）、小谷副知事（右上）

大雨災害による津軽線運休から一年

町長からのメッセージ

私は8月8日に宮下知事、8月9日にはJR東日本盛岡支社の久保支社長と対談し、今別町の津軽線早期復旧の考えは変わっていないことを伝えました。

また、8月30日には西青森市長を訪問面談し、今別町の早期復旧についての考えを説明する予定であります。

私はこの問題について、結論は急がず、しっかりと話し合い10年、20年先の今別町の将来を考え、町民の皆さん、町議会議員の意見を拝聴しながら、津軽線の利用者をはじめとした今別町の地域にとって、最良の結論を出したいと考えております。

今別町長 阿部 義治
(八月二十一日・記)

津軽線に関する全世帯アンケート

ご協力をお願いします

昨年8月の大雨災害により運休している津軽線について、今別町ではJR東日本に対して早期復旧を希望しており、これまで今別・外ヶ浜地域交通検討会議において、蟹田から三厩間の今後の交通についての検討を進めてきました。

そこで、今別町では今後の協議の参考とするために全世帯アンケートを実施することといたしました。

アンケートの実施は9月中を予定しておりますので、町民の皆様のご理解とご協力をお願いします。

第2青函トンネル構想実現を目指して



第2青函トンネルへの想い語る
阿部町長



講演をする鳴海会長
(北海道福島町長)



第2青函トンネル構想実現に向けた
今別町推進会議設立総会の様子

7月26日、「第2青函トンネル構想実現に向けた今別町推進会議」の設立総会が開催されました。かつて、今別町に一番活気があった時期はいつ頃かといえば、昭和中期頃、まさに青函トンネル工事が行われていた時期だと思いう方も多いことでしょう。工事関係者が、商店街や飲食店などに溢れかえっており、地域が潤っていた時代です。第2青函トンネル構想が実現できれば、工事関係者が増えることで地域経済へ非常に大きな影響を与えるだけでなく、現在のトンネルを新幹線専用とすることでトンネル内の速度制限がなくなるため高速化が期待でき、新しいトンネルを貨物列車や一般車両、トラックなどの貨物が使用することで北海道と本州の物流が大きく向上します。

実は、お隣の北海道松前郡福島町では、既にこの第2青函トンネル構想実現に向けた機運を高めるため活動しており、道内の工事関係者や経済界などからも意欲的な声があがっているほど活発になっています。福島町は同時期に青函トンネルの工事基地として同じく栄えていた町で、今回の設立総会では福島町で発足した「第2青函トンネル構想を実現する会」会長である、福島町の鳴海清春町長から、この第2青函トンネルに対する想いや、活動の経緯を講演していただきました。

また、阿部町長は「青函トンネルの本州側入口の町として、今別町に活気を取り戻すためには第2青函トンネルが必要だと感じており、国に訴え



当時の福島町長一行と本町議員

三厩と北海道を結ぶ海底トンネルが早く実現すること、産業や文化の交流を図ろうと、北海道福島町長ほか町議会議員一行二十名が来町し、本町の町会議員と役場会議室で交歓会を開いた。

まず福島町から「今別町と福島町は先祖から血の繋がりがあり、文化的にも経済的にもすぐれている。この土地を訪ねる機会を得たことを喜んでおります。今後、海底トンネルの早期実現の促進について一体となって運動を進めて参りたいと存じますから何卒よろしく願います。」と挨拶があり、続いて今別町長が歓迎の挨拶をし、意見交換が行われ、なごやかに有意義に閉会した。なお一行は青森県庁へ陳情のために出発した。

福島町との交流の歴史

広報いまべつ昭和32年1月号

『一日も早く海底トンネルを』

※67年前の当時の記事より抜粋

かけていきたいという想いから推進会議を立ち上げました。」と語っていただきました。

広報をお読みの皆様もぜひ今別町推進会議にご加入いただき、共に機運を高めていきましょう。ご賛同いただける方は、広報紙と同封した加入申込用紙をご提出いただくか、役場総務企画課（0174-135130-12）までお電話ください。

20歳を祝う会開催

8月10日、今別町中央公民館にて令和4年度と令和5年度合同の20歳を祝う会が執り行われました。今年20歳を迎える方だけではなく、昨年8月の豪雨災害により中止を余儀なくされた令和4年度に20歳を迎えた方も参加しました。県外や町外に住んでいる方が多く、参加者はお互いの近況を報告し合い盛り上がり 있었습니다。

式典が始まると、阿部町長は「本日ご出席されている皆様は、社会の一員として活躍している方、勉学に励む方、さまざまだと思います。若さと勇氣、そして情熱をもって、たくましく生きていく姿は、後輩のお手本になっているだけではなく、社会全体の活気にも繋がっています」と挨拶しました。

誓いの言葉は柳谷龍太郎さんが行い、「20歳になった今、より一層行動に責任を持ち、社会に通用する大人になりたいと強く思うとともに、自分の夢に向かって、さらに頑張っていきたい」と阿部町長に宣言しました。

記念品の贈呈は、相内咲さんが代表して受け取りました。

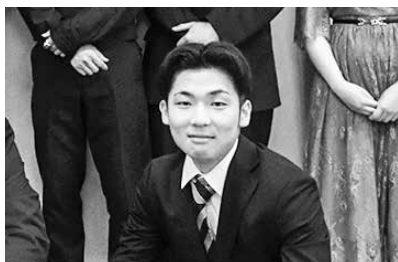
式典終了後は、恩師の先生である葛西先生と伊藤先生との交流を図ったほか、当時の思い出話に花を咲かせました。



令和5年度出席者と
小学校時代恩師の伊藤郁子さんと
中学校時代恩師の葛西俊昭さんを囲んで記念撮影



令和4年度出席者と
小学校時代恩師の伊藤郁子さん（写真右端）
中学校時代恩師の葛西俊昭さん（写真中央）



笹谷 幹太さん

一言メッセージ（令和5年度）

○今後の目標

青森の消防に入って、地域の皆様を支えたい。

○後輩へ一言

人間関係は大切にしよう。いざという時に頼れるのは友達！



石田 優大さん

一言メッセージ（令和4年度）

○今後の目標

健康第一で頑張りたい

○後輩へ一言

健康に気を遣って頑張れ！

町の出来事

7月20日 木曜日
草刈りして見通し良く



草刈りをする交通指導隊今別支隊

外ヶ浜地区交通安全指導隊今別支隊が県道14号の大川平地区の二股側出口周辺を草刈りしました。夏場の観光シーズンや荒馬まつり、お盆と今別町を多く訪れる観光客や出身者の帰省が増える時期の前に道路にはみ出ている雑草を刈り、キレイな道路で出迎えたいという思いと、道路の見通しを良くし少しでも交通事故の発生を抑制することが目的で実施されました。

7月25日 火曜日
むつ湾の環境について学ぼう



マイクロプラスチックを見る参加者



ごみ拾いの様子

今別町でむつ湾環境活動体験会が開催され、町内外の小学生と保護者10組が参加しました。講師にはあおもりアースレンジャーの貝森毅彦氏が訪れ、むつ湾を取り巻く環境問題について講話が行われました。ペットボトルなどのプラスチックごみが海に流出し、海を漂う内に細かく砕かれ、魚が食べてしまい汚染されるマイクロプラスチック問題など、分かりやすいスライド形式での講話でした。講話の後は、参加者は一本木浜へ移動し、海岸に落ちているごみを拾いました。その後、どんなごみを拾ったか話し合いをし、キレイな海を守るためにこれからどういうことに気をつけたいのかと貝森氏から参加した小学生に質問があり、「海で楽しく遊んだ後、ごみ拾いしてから帰るようにします」と答えていました。

8月11日 金曜日
17年前の思い出と対面

今別高校最後の卒業生が埋めたタイムカプセルを当時の担任と生徒7名が集まり、掘り出しました。カプセルの中には自分へ当てた手紙と集合写真が入っており、当時のことを思い出して懐かしさに浸っていました。

参加者は「10年経ったら掘り出そうとしていたが毎年予定が合わず、さらにコロナ禍になってしまっただけで、今日掘り出せてよかった」と語っていました。



タイムカプセルを囲んで記念撮影

8月11日 金曜日
ヨットで本州一周に挑戦

今別出身の太田力さんがヨットで本州一周に挑戦しています。6月6日に沼津漁港を出港し、日本海側の漁港に寄港しながら、8月11日に三厩漁港へ入港しました。

太田さんは「なかなかお風呂に入ることまでできなかったため、久しぶりの入浴が楽しみだ」と話していました。今別に数日滞在し、沼津漁港を目指し出発しました。



太田力さん



入港する様子

8月12日 土曜日
毎年恒例お盆朝市



サーモンを買い求める様子



新鮮なイカに長い列が



大人と子どもが跳ねる



二股荒馬保存会集合写真

毎年恒例となっているお盆朝市。今年は小雨が降る中の開催となりましたが、午前5時30分頃には新鮮な魚介類やぶどう、いまべつ牛を買い求める方々が集まりました。

久しぶりに帰ってきた家族や親戚に今別の美味しいものを食べさせたいと言っている方が多くみられ、津軽半島今別サーモンや大きなホタテ、今別沖で獲れた新鮮なイカに長蛇の列ができていました。

販売開始から30分も経たずに完売する出店者もあるほどの盛況ぶりでした。

8月14日 月曜日
二股お盆荒馬

二股荒馬保存会が4年ぶりに地区内を運行しました。コロナ禍により途絶えていた二股荒馬をこのまま無くす訳にはいかないと、保存会の会員が決起し、実現しました。

今年は地区の子どもたちも荒馬に参加し、可愛い小さい馬を付けて跳ねる様子や囃子を響かせながら地区内を練り歩く姿は、地区住民たちや帰省中の地元出身者に元氣と笑顔を届けました。

保存会の相内さんは「地区の人からも好評だったため、これからも二股の荒馬を続けていきたい」と運行後に話していました。

役場のお仕事紹介します

教育委員会教育課

職	氏名	主な仕事
課長	遠田 剛洋	課の総括
課長補佐	小鹿 康弘	教育財産管理
主幹	大馬 義明	社会教育
主査	古村 優斗	奨学金貸与・教育支援
主査	三橋 千穂	教職員・児童生徒に関すること全般
主事	北山 悠太	スポーツ関係全般
A L T	ブルーマー コーナー	小・中学校英語指導助手



遠田課長



小鹿課長補佐



大馬主幹



古村主査



三橋主査



北山主事



ブルーマー
コーナー

お知らせコーナー

動物愛護フェスティバル 2023 楽しく学ぼう 動物のこと

犬のしつけ方教室、うさぎふれあい体験、乗馬体験、工作コーナー、動物のお医者さんなりきり体験ほか

○日時：9月23日(土)・24(日)
10時～16時

○場所：青森県動物愛護センター
青森市大字宮田字玉水119-1

【問】青森県動物愛護センター
電話：017-726-6100



出してしまう、同じペースで最後まで走ることができませんでした。だから、秋にまたマラソン大会があるので、そのときは同じペースで、1位を目指して走れるように、体力づくりをあきらめずにがんばりたいです。

6月20日に、マラソン大会がありました。その時、最初にスピードを

- ① いがらし 五十嵐 結愛さん
- ② 浜名
- ③ 小説家

町の元気な子どもたち
今別小学校6年生 ①氏名 ②地区 ③将来の夢

国民年金保険料は納付期限までに納めましょう

令和5年4月分から令和6年3月分までの保険料は、月額16,520円です。
保険料の納付期限は翌月末です。

未納のまま放置されると、強制徴収の手続きによって督促を行い、指定された期限までに納付がない場合は、延滞金が課されるだけでなく、※納付義務のある方の財産が差し押さえられる場合がありますので、納付期限までに納付をお願いします。

※納付義務者は被保険者本人、連帯して納付する義務を負う配偶者及び世帯主です。

【問】青森年金事務所
〒030-8554 青森市中央1-22-8 日進青森ビル1・2階
電話：017-734-7495

後期高齢者医療被保険者のみなさまへ

1. 保険料は納期限内に納めましょう

保険料の納付にお困りの方は町民福祉課後期高齢者係へご相談ください。災害により住宅等が著しく損害を受けたり、世帯主の収入が著しく減少した場合など、保険料の減免が認められることがあります。保険料を滞納すると、通常より有効期限が短い被保険者証が交付されることがあります。

2. かかりつけ医・かかりつけ薬局を持ち、お薬手帳は1冊にまとめましょう

いつも診察してもらう「かかりつけ医」があると、体質や持病を理解した上で助言をしてもらえたり、必要に応じて専門の医療機関を紹介してもらえたりするので安心です。

また、普段から何でも相談できる「かかりつけ薬局」があると、複数の医療機関の処方を確認して、飲み合わせが悪くないかをチェックしてもらえます。

複数の「お薬手帳」を持っている場合は、薬局で1冊にまとめてもらいましょう。

【問】今別町役場 町民福祉課 電話：0174-35-3003

9月の歴史講座のご案内

演題：今別の造船

日時：令和5年9月22日（金）
午後5時から午後6時

場所：今別町中央公民館

講師：近世・近代林政史研究家
脇野 博氏

【問】いまべつを語り継ぐ会 事務局
電話：090-8780-4737

法人県民税・法人事業税・特別法人事業税の電子申告について

県では、地方税ポータルシステム（eLTAX：エルタックス）を利用して、インターネットによる法人県民税・法人事業税・特別法人事業税の電子申告の受付を行っています。

詳しくは県ホームページ
（https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/soumu/zeimu/009_eltaxindex.html）
をご覧ください。

【問】東青地域県民局県税部 課税第一課
電話：017-734-9972

令和5年新型コロナワクチン 秋開始接種について

町では、令和5年秋の新型コロナワクチン接種の準備を進めております。

初回接種（1・2回目接種）を完了した5歳以上の方には、8月中に「ワクチン接種のお知らせ等」を送付しております。届いていない方は役場町民福祉課までお問い合わせください。

接種体制が整い次第接種を開始しますが、国からのワクチン配分の都合により、10月からの開始を予定しております。

【問】今別町役場 町民福祉課 電話：0174-35-3004

むつONEリレーウォーク開催！ 参加者募集開始！

陸奥湾を囲む3つの半島をコースでつなぎ、それぞれのコースの観光資源（景観、温泉、自然、食）を楽しみながら沿岸市町村をリレーする陸奥湾一周のウォーキングイベントを開催！
詳細はホームページをご覧ください。

○日時：9月30日（土）・10月1日（日）

○募集コース

コース名	募集人数	総歩行距離	宿泊	参加料
A 津軽半島コース	20人	約16km	ホテル竜飛	19,000円～
B 下北半島コース	20人	約18km	むつグランドホテル	19,000円～
C 夏泊半島コース	20人	約20km	南部屋・海扇閣	19,000円～

※1泊2日、全コース青い海公園スタート

○申込み方法

9月19日（火）に、申込書を右の二次元コードよりダウンロードし、FAX（017-777-2700）または、Eメール（yoyaku@nissenren-travel.jp）で申込み。



○主催・問い合わせ先：むつ湾広域連携協議会（観光課内 電話：017-734-5179）

けやぐとわ!

No. 4 村元通いの場



▼いきいき百歳体操で健康維持



▲ララちゃんが見守ってくれています



▲今回のお茶会ではべんがら染めの話で盛り上がりました

▲マスコット犬のララちゃん

楽しみいっぱい 通いの場

体操や趣味活動、交流などを目的として地域に住む人々が集まることで、介護予防になったり、社会参加になったりする「通いの場」が今別町にはいくつかあります。その中から今回は、「村元通いの場」をご紹介します!

通いの場で体操とお茶会を楽しんでいる皆さんは「あっという間に時間が過ぎてしまふ」と笑顔で話して下さいました。お茶会では、最近の困りごと・心配ごとの相談やイベントの打合せなど様々なことを話しています。健康を維持する運動の場としてだけでなく、情報を交換する場としても、村元通いの場は大切な場所となっています。村元通いの場のマスコットであるララちゃんに会えることや、友人と共に活動したりすることが楽しみであり、身も心も元気になるそうです。

村元通いの場のメンバーの多くは、老人クラブの方々です。「参加しない?」と声がけをしてメンバーを増やしてきました。活動することに積極的な方々が集まった素敵な「けやぐ」の皆さんでした!

活動日 毎週水曜日
時間 10時～12時
場所 村元地区会館
連絡先 〇一七四―三五―三〇〇四

Think with ぷーま 荒馬を支えているのは誰？

地域プロジェクトマネージャー

周布 祐馬

こんにちは、地域プロジェクトマネージャーの『ぷーま』こと周布祐馬です。今年ついに4年ぶりに荒馬まつりがコロナ前と同様の規模で開催されました！20年以上荒馬に関わってきた私にとっては、「まつりの再開」Ⅱ（本来の）荒馬の復活」でもあり、とても感慨深いものでした。皆さんはどのように感じたでしょうか？

「多くの人々が 何らかの形で支える荒馬」

皆さんご存知の通りまつりにおける荒馬は、主に合同運行と各保存会の自由運行で構成され、町外から多くの参加者や観光客がやって来る町の一大イベントです。これまで私は荒馬まつりの参加者の一人として関わって来ましたが、今回初めて受け入れる側として関わりました。

自分が受け入れる側になってみて、改めて感じたのはとても多くの人々が荒馬を、そしてまつりを支えているということ。荒馬保存会の方々はもちろん、まつり会場の準備・運営に当たった役員職員、期間中宿泊や飲食を提供した事業者の方々の活躍ぶりを肌で感じる事ができました。そして同時に荒馬の運行やまつり会場に足を運んで楽しんでいる町内外の人々も欠か

すことのできないまつりの『盛り上げ役』であることに気がつきました。

荒馬を支えているのは誰か？この問いに対して今の私は「荒馬に関わる町内外の全ての人です」と自信を持って答えます。

「『受け入れる側』の大変さを実感」

先ほどから私は『受け入れる側』と書いています。何を『受け入れる』のかと言われれば、それは町外からの荒馬参加者です。町外から参加するには当然宿泊が伴います。さらに初めての参加者には町で過ごすための様々な案内も必要です。

まつりの期間はこれらの方々が少ない町の宿泊施設に殺到するのです。私が昨年から管理に携わっている海峡の家ほろづきも同様です。施設には定員もあるのでそれを超える予約は受けることはできませんが、わざわざ「荒馬に参加したい！」とはるばる足を運ぼうとしてくださる方々を無下に扱うことはできません。近隣の宿泊施設を紹介するなど何とかしてこちらに来られるよう出来る限りの働きかけをしていました。

事前のやり取りから町を離れるまで（離れた後も忘れ物の発送がありました笑）、一人一人に丁寧に対応するのは大変骨の折れる役割でした。

たった一年「受け入れ側」になっただけですが、来年同じことができるかと問われても気持ちよく「はい」とは言えないほど、とても大変な思いをしました。これらを毎年毎年繰り返し対応してくださっていた方がおられたことを考えると本当に頭が下がります。ありがとうございます。

「荒馬を後世に受け継ぐために」

荒馬は町の皆さんが代々受け継いできた世界に誇る文化だと思えます。しかし担い手が減っている今、これまでと同じやり方をしていたのでは、まつりの開催はもとより荒馬の継承すらも危ぶまれます。担い手が減っていく環境下でも荒馬を、そしてまつりを持続させていくためには何をすればいいのか考え、バトンを次の世代に渡すことは今を生きる私たちの責務だと考えています。

先述の通り、荒馬は町内外の多くの方々によって支えられています。しかし一方で町内の一部の人に多くの負担が集まってしまっていることも事実です。このことにもしっかりと目を向け、時間がかかるかもしれませんが、荒馬を支える人々が力を合わせて荒馬を受け継いでいける具体的な仕組みを考え実行していきたいと思えます。



定期的なお知らせ

子育てサロンほっとケーキだより

9月サロンほっとケーキのお知らせ

9月5日(火) 10:00~12:00
13:00~15:00

みなさん、お元気ですか？

今回は久しぶりにクッキングをしますよ！
ホットケーキの素を使ってミニホットドックやパンケーキを作りましょう。

みんなでおおいし〜いおやつタイムを楽しみませんか(^^)v

【問】今別子ども園 電話：0174-35-2128
今別町教育委員会 電話：0174-35-2157

海峡の家ほろづき日帰り入浴のお知らせ

○入浴ができる日時

毎週木曜日・金曜日・土曜日

14:00~20:00まで

(最終受付19:00)

○入浴料

未就学児	小中学生	高校生以上
無料	150円	300円

【問】海峡の家ほろづき

電話：0174-36-2166

町の行事予定（令和5年9月1日~10月10日）

9月	行事名	場所	担当
1日(金)	集団健診	多目的集会所	町民福祉課
3日(日)	青森県民駅伝競走大会	青森市内	教育課
16日(土)	東青中体連秋季大会 18日(月)まで		
17日(日)	集団健診	開発センター	町民福祉課
23日(土)	おもてなしイベント第2弾「線路保守基地見学会」	奥津軽いまべつ駅	総務企画課
28日(木)	健診結果説明会	大川平文化会館	町民福祉課
10月	行事名	場所	担当
7日(土)	公民館まつり	中央公民館	教育課

税金・保険料の納期限はこちら（令和5年9月1日~10月10日）

10月2日(月)	国民健康保険税第2期納期限	税務会計課
	後期高齢者医療保険料第3期納期限	町民福祉課
	介護保険料第2期納期限	

今別町の姿（令和5年7月31日現在）

面積 125.27km²
人口 2,236人 (−8)
男 1,072人 (−4)
女 1,164人 (−4)
世帯数 1,313世帯 (±0)

() 内は先月比

戸籍の窓口

※ご家族からご了承を得た方になります。

7月1日から7月31日までの届出分

お悔やみ申し上げます

相内 昭雄さん	77歳	二股
相内 ツヨミさん	95歳	二股
菊地 忠一さん	88歳	二股
澤田 田鶴子さん	78歳	今別
横山 良文さん	95歳	鍋田

お誕生おめでとうございます

小鹿 光之輔くん	今別
(良輔さん・美由希さん)	

今別町ふれあい福祉センター 9月の相談日

一般相談

相談種別	相談内容	相談日	相談時間	相談員
電話相談	日常のあらゆる心配ごと悩みごと	毎週月曜日から金曜日	10:00~17:00	社協職員

専門相談 専門相談員による相談

相談種別	相談内容	相談日	相談時間	相談員
法律相談	借金、離婚、財産相続、土地登記等に関する相談	9月12日(火)	13:30~15:30	弁護士

※土日及び祝日は対応できませんのでよろしくお願い致します。

※相談を予定している方は事前に予約をお願いします。当日の来所は電話でお知らせ願います。

※会場は開発センターで行います。

【問】 社会福祉法人 今別町社会福祉協議会 電話：0174-35-3081

今別診療所の訪問診療日

9月 7日(木) 左記の日には訪問診療のため、
 9月14日(木) 午後の診療は先生が
 9月28日(木) 戻り次第行います。予めご了承ください。

【問】 今別診療所
 電話：0174-35-2680

ふれあい文庫 8月の入荷図書

題名	著者名
極楽征夷大將軍	垣根 涼介
直木賞受賞作。やる気なし使命感なし執着なし。なぜこんな人間が天下を獲ってしまったのか。	
魂手形 三島偏重百物語七之続	宮部 みゆき
世界でいちばん透きとおった物語	杉井 光
あんとほうき星	柴田 よしき

9月の朝夕の放送

たなか とうい
 田中 斗唯 さん

今別小1年生

出身：大川平



編集後記

町の大きなイベントには万全の体調で挑むべきだったと思った広報担当です。

裏表紙の海峡花火大会の写真は持っている技術を導入して撮ったのですが、どうでしょうか。来年は荒馬運行中の写真もキレイに撮れるように気合いを入れていきたいです。

(広報担当 総務企画課 澤田大河)

スタッフを募集します(急募)

未経験者・無資格者でも歓迎します

募集職種：介護員・調理員

勤務地：特別養護老人ホームなかやま荘（今別町）



社会福祉法人 双樹苑

青森県東津軽郡今別町大字今別字西田248番地205 お問い合わせ先：☎0174-35-3961

有

料

広

告



外科・内科・整形外科

かにたクリニック

往診・訪問診療も

行っております。
ご相談下さい。



院長 石戸谷 孝博

〒030-1303 東津軽郡外ヶ浜町字蟹田5-2

☎0174-22-2333

FAX 0174-22-2266

通院の方は送迎バスをご利用頂けます。
詳しくはお問合せください

診療時間	月	火	水	木	金	土
AM8:30~12:00	○	○	○	○	○	○
PM1:30~ 5:00	○	○	1:30 3:00	○	○	△
休診日	日曜・祝日					



あじさい会

介護の相談窓口 0174-37-2280

(寿楽園居宅介護支援事業所)

利用者募集

デイサービス

介護老人福祉施設（宿泊施設）

職員募集中

勤務場所：特別介護老人ホームあじさい

募集職種：介護職員 生活相談員

その他職種もご相談ください！



特別養護老人ホームあじさい 外ヶ浜町高齢者生活福祉センター寿楽園

TEL: 0174-31-7000 (代表) HP: <http://www.ajisaikai.or.jp>

お気軽にお越しください！
皆さまのお越しを
お待ちしております！

営業時間／昼11時30分～15時(L.O.14時30分)

- 写真はイメージです。●料金表示は全て税込みです。
- 料理内容等は変更になる場合がございます。あらかじめご了承下さい。
- 土・日曜日、連休は混雑致しますので、お席予約をお願いします。



❖カレーライス 660円

❖海峡ラーメン(塩・味噌・醤油) 880円

※他、丼もの、麺類などのメニューもございます。



龍飛崎温泉

ホテル 龍飛

1階 食事処

1階 食事処

海峡

〒030-1711 外ヶ浜町字三厩龍飛54-274

☎0174-38-2011(代)

クレジットカード
ご利用
できます

【短期アルバイト募集！（養殖現場作業員）】

- ◆仕事の内容：漁港にてサーモンの受入れ・運搬補助等
- ◆勤務時間：6時から20時（うち7時間程度）
- ◆勤務地：外ヶ浜町字三厩（三厩漁港内）
- ◆雇用期間：2023年11月上旬～12月下旬まで
- ◆休日：シフト制により週1日程度
- ◆時給：1,200円
- ◆待遇：交通費支給、制服（カッパ等）貸与
- ◆応募方法：事前に電話にてご連絡のうえ、履歴書を郵送してください。
- ◆連絡先：日本サーモンファーム株式会社
080-2722-5319（担当：小鹿）、または080-8607-1619（担当：古川）



防災無線を聞き逃したら……

0174-31-5119

に電話をかけると放送終了後から
24時間の防災無線の内容を聞く
ことができます！

今別ねぶた実行委員会自由運行



大川平荒馬保存会自由運行



八幡町町内会自由運行



海峡花火大会

